



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 ダンロップスポーツ株式会社  
 コード番号 7825 URL <http://www.dunloosports.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野尻 恭  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤井 崇彦  
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 078-265-3200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	15,703	11.2	314	△5.9	371	56.9	△104	—
25年12月期第1四半期	14,116	△4.4	334	△73.8	236	△83.4	△91	—

(注)包括利益 26年12月期第1四半期 △264百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 547百万円 (△58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△3.60	—
25年12月期第1四半期	△3.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	55,883	36,899	64.5
25年12月期	54,166	37,984	68.4

(参考)自己資本 26年12月期第1四半期 36,020百万円 25年12月期 37,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	3.4	2,000	20.9	2,200	39.5	700	55.4	24.14
通期	67,500	1.4	3,200	14.3	3,500	12.2	1,500	3.2	51.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	29,000,000 株	25年12月期	29,000,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	143 株	25年12月期	143 株
-----------	-------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	28,999,857 株	25年12月期1Q	28,999,863 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日段階において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年3月31日)における世界経済は、米国では経済が回復基調にあり、欧州でも景気は緩やかに持ち直しの傾向にあります。中国やその他新興国で経済の先行きに不確実性がみられるものの、世界経済全体としては、緩やかな景気回復基調で推移しました。

国内でも、消費税率引上げに伴う駆け込み需要などによる個人消費の増加に加えて、設備投資の持ち直しや企業収益、雇用情勢の改善がみられるなど、景気は緩やかに回復しました。

当社グループを取り巻く環境は、米国では寒さが長引いた影響によりシーズンインが遅れたことで、ゴルフ場入場者数が減少するとともに、ゴルフ用品市場も前年を下回りました。アジアのゴルフ用品市場では、中国経済の成長鈍化をはじめとして、東南アジア諸国の市況も停滞感が広がり、韓国でも前年を下回る状況となりました。一方、国内では2月の降雪等の影響で、ゴルフ場入場者が前年同期を下回りましたが、ゴルフ用品市場は、当社ゴルフクラブの新商品投入効果や消費税率引上げに伴う駆け込み需要などにより、前年同期を上回る状況で推移しました。また、国内のテニス用品市場は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要などにより、前年同期を上回りました。

このような経営環境のなか、当社グループは、国内市場において昨年12月に発売した主力のゴルフクラブ「ゼクシオ エイト(=8代目ゼクシオ)」が店頭販売金額シェアトップ(※)を3か月以上継続するなど好調に推移し、また、ゴルフシューズに関しても、昨年業務提携を結んだアシックス社の新商品を、今年1月から発売開始し、好調なスタートを切りました。この結果、国内売上高は前年同期を上回りました。

海外市場においては、韓国や中国、東南アジアでは「ゼクシオ エイト」が順調なスタートを切った一方、北米・欧州では悪天候による市況の悪化などが原因で減収となり、この結果、海外売上高は、現地通貨ベースで前年同期を下回りました。

利益面では、円安による仕入れコストや広告費が増えたことなどから、営業利益が前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,703百万円(前年同期比111.2%)、営業利益は314百万円(前年同期比94.1%)、経常利益は371百万円(前年同期比156.9%)、四半期純損失は104百万円(前年同期は91百万円の四半期純損失)となりました。

※:矢野経済研究所調べ

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産が55,883百万円となりました。受取手形及び売掛金が1,373百万円減少しましたが、現金及び預金が855百万円、商品及び製品が895百万円、その他の流動資産が771百万円、それぞれ増加したこと等により、総資産は前期末と比較して1,716百万円の増加となりました。

負債合計は18,983百万円となりました。短期借入金が2,776百万円増加したこと等により、負債合計は前期末と比較して2,801百万円の増加となりました。

純資産は36,899百万円となりました。配当金の支払い等により利益剰余金が684百万円減少したことなどから、純資産は前期末と比較して1,084百万円の減少となりました。

以上の結果、自己資本比率は64.5%となり、前期末から3.9ポイント減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の実績及び外部環境等を勘案した結果、平成25年12月期決算発表時（平成26年2月12日）に公表しました第2四半期連結累計期間連結業績予想数値を下記のとおり修正いたしました。なお、通期連結業績予想につきましては前回発表予想を変更しておりません。

平成26年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	34,000	2,200	2,400	900	31.03
今回修正予想（B）	34,000	2,000	2,200	700	24.14
増減額（B－A）	－	△200	△200	△200	－
増減率（％）	－	△9.1	△8.3	△22.2	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成25年12月期第2四半期）	32,889	1,653	1,577	450	15.54

上記の業績予想は、本資料の発表日段階において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,752	2,608
受取手形及び売掛金	16,100	14,726
商品及び製品	8,639	9,534
仕掛品	454	515
原材料及び貯蔵品	2,701	3,333
その他	4,387	5,158
貸倒引当金	△484	△478
流動資産合計	33,550	35,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,921	1,901
機械装置及び運搬具(純額)	1,582	1,563
土地	2,166	2,164
その他(純額)	1,911	1,887
有形固定資産合計	7,581	7,518
無形固定資産		
のれん	5,442	5,253
その他	2,754	2,763
無形固定資産合計	8,197	8,017
投資その他の資産		
長期貸付金	1,201	1,196
その他	3,942	4,060
貸倒引当金	△308	△307
投資その他の資産合計	4,835	4,948
固定資産合計	20,615	20,483
資産合計	54,166	55,883

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,155	4,894
短期借入金	1,489	4,266
未払法人税等	584	383
賞与引当金	272	594
売上値引引当金	359	373
その他	5,499	5,593
流動負債合計	13,360	16,105
固定負債		
退職給付引当金	1,604	1,659
その他	1,216	1,217
固定負債合計	2,820	2,877
負債合計	16,181	18,983
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,207	9,207
資本剰余金	9,294	9,294
利益剰余金	17,267	16,583
自己株式	△0	△0
株主資本合計	35,769	35,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	128
繰延ヘッジ損益	194	67
為替換算調整勘定	897	740
その他の包括利益累計額合計	1,267	936
少数株主持分	947	878
純資産合計	37,984	36,899
負債純資産合計	54,166	55,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	14,116	15,703
売上原価	6,754	7,805
売上総利益	7,361	7,897
販売費及び一般管理費	7,027	7,583
営業利益	334	314
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	1	1
為替差益	—	11
貸倒引当金戻入額	22	5
デリバティブ評価益	—	37
その他	21	24
営業外収益合計	51	86
営業外費用		
支払利息	10	6
為替差損	95	—
持分法による投資損失	35	1
租税公課	—	8
その他	7	14
営業外費用合計	149	30
経常利益	236	371
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産除売却損	4	1
退職給付費用	54	—
特別損失合計	59	1
税金等調整前四半期純利益	177	372
法人税、住民税及び事業税	322	391
法人税等調整額	△194	△106
法人税等合計	127	284
少数株主損益調整前四半期純利益	49	87
少数株主利益	140	191
四半期純損失(△)	△91	△104



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49	87
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△45
繰延ヘッジ損益	7	△127
為替換算調整勘定	422	△179
持分法適用会社に対する持分相当額	8	0
その他の包括利益合計	497	△352
四半期包括利益	547	△264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	361	△435
少数株主に係る四半期包括利益	186	170

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	スポーツ用品	サービス・ ゴルフ場運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,624	491	14,116	—	14,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	16	24	(24)	—
計	13,632	507	14,140	(24)	14,116
セグメント利益又は損失(△)	492	△166	326	7	334

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額7百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	スポーツ用品	サービス・ ゴルフ場運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,115	587	15,703	—	15,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	13	42	(42)	—
計	15,144	601	15,745	(42)	15,703
セグメント利益又は損失(△)	459	△145	313	0	314

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額0百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。